

管内のいちおしスポット



霊

山

(りょうぜん)

■ 磐城森林管理署 <http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/iwaki/index.html>
 〒979-0201 福島県いわき市四倉町字東 2-170-1
 TEL:0246(66)1234(代表) FAX:0246(66)1255



登山口駐車場から霊山(宝寿台)を望む

霊山(りょうぜん)は、福島県の北東部、阿武隈高地の北部、相馬市と伊達市霊山町の境にそびえる標高825mの山です。霊山全体が国の名勝、日本百景、及びうつくしま百名山に指定されています。また、南北朝時代の重要な城跡遺構として国の史跡にも指定されています。



登山道から福島市方面を望む

霊山城跡に設置されている案内板によりますと、「慈覚(じかく)大師円仁(えんにん)が貞観元年(859年)に開山したと云われ、釈迦が修行したというインドの霊鷲山(りょうじゅせん)にちなみ霊山と命名された。山号は南岳山山王院霊山寺と称し、往時は東北における布教・文化の中心地として栄えた。南北朝期(1337年)には、南朝の臣北畠顕家が義良親王(後の後村上天皇)を奉じて陸奥の国府を開いた。しかし、1347年北朝との激しい戦いの末、落城した。」と記されており、山中には数多くの遺跡群が埋もれ、往時の栄華を今に伝えています。



霊山城跡

基岩は花崗閃緑岩で、その上に火山角礫岩を主とする霊山層が載り、それが長い年月にわたる風化・浸食作用で特に西側(伊達市霊山町の民有林)に急崖を形成しました。「弁天岩」や「天狗の相撲場」、「蟻の戸渡り」「五百羅漢岩」などの奇岩奇石が点在し奇岩巡りができます。四季を通じて楽しめますが、ヤマツツジが見頃となります5月中旬から下旬、紅葉が綺麗な10月中旬から11月上旬が特にお勧めです。標高差が300mしかなく、いろいろな登山コースがあるので、時間的余裕と体力に合わせてハイキング気分を楽しむことができます。

霊山の東斜面は、磐城森林管理署中村森林事務所管内で、県立自然公園第三種特別地域に指定され、史跡名勝天然記念物となっているアカマツ・カラマツ天然林です。当事務所は、宮城県境の相馬郡新地町の海岸林、相馬市の大洲等の海岸保安林と市の西部の山間地2765haを管轄しています。

相馬市は、松川浦の潮干狩りや海苔、岩の子の漁師宿やイチゴ園、山の山菜やきのこなど、海の幸・山の幸の豊富な風光明媚な街でした。しかし、昨年の東日本大震災の津波により海岸は壊滅的な被害を受け、以前の面影は全くありません。ただ、復興特需で作業員等が宿泊するため旅館・ホテルは満杯で、飲食街は賑わっております。事故のあった福島第一原発から約45kmに位置していますが、非難区域や屋内退避区域に指定されておられません。

「霊山」に登り快い汗を流し奇岩・奇石を眺めながら、遠い昔に思いを馳せてはいかがでしょうか。

(磐城森林管理署 中村森林事務所 高橋 清志)

■ ■ 編集所 発行所
 FAX TEL 総務課
 (027) (027) 2101158
 2301393